

特別
子12
3643
71(13)



。逆
。解
。大
。會
。大
。會
。大
。會
。大
。會

別年(未定)
送律
陸從
去

大會
融
春第
未四月十日
大書



洋

前シテ小半耐 小格子 大口水衣 肩持



ツバシ髪 肩持自 大口水衣 肩持 後腰ニ掛
松明右ニ持

一丈五寸 小他物 赤いあか
高ノセイ以常

ツバシ 幕上テ 松明ニ 振リテ 紐ぎ行ニ 掛掛リ
見合テ 振
ツクリ込ノ 時 松明 フラス

上テトメ

裁ツ 神ノ 子 向式トシテ 正面向 尾シニ 二足 出ル

ツシ イダシ 神ノ ト 左トリテ 松明 フリ ナカラ 笛ノ
工地ノ 前ヘ 行 右トリテ 正面向 ハスミ 向 立テ 尻

コナメ 妻ニ テ カト ツキ 〆キ 初ニ ツキ 女キ 同ノ
水車カト ツキ 荒畑ヤ 松テ 糸ラ フスルト 云時
脇ニ ツキ ハスミ 向テ 正面向 左トリテ 他ノ 物

ノ方向見上テナク、是社堂山ニテト宇ノ向
早ノ向ニテ、中ノ事ト宇ノ、
カクヘシト云テ、
下ニ居

ツレハ時二回ニ下ニ居、松明下ニキ、腰着シ
又キ持、松明後見ス

左ノ前、クセノ中、上ノ前、クセノトメ、早ノ向
神ノ祭早ト早ノ、
立、
本宮四ノヲナヒカシト、
他リ物ノ右、
他リ物ノ入、
ツレニテテ希メ

天女如場ニ取ツテ、
右ノ在情スル時、
建拜ニ匠年、
儀公又時、
前ノ行正ハ、

後ニテ面小シ、
神前ノ
三匠年ノ
カキカク、

海ノミタリコリカミツテ下降シ前へ
カシテシツカリト見 先は海沿ト降シ右へ
カイ込テ降シ直ニ 能ノ田仔海沿ト立テ巻
ノ前ヨリ下リ ぬシテハツノ國ト成テ正へ公テヒラキ
大ハ例ノ国ト右へ廻リシテ柱ノ側へ行カリテ小廻リ
シテ以洋ノ徳ナリトホコシカテトトリ見テヒラキ
降働

又小廻リシテ直ニヒラキヤカラ降ラみニ持テ
以降ノ徳ナリ 表有経ヤトイタキテモ

降働 柏子フシテ角初見左へ廻リ大ウノふニテ正へ
カ公テ用 ~~廻~~也 右へ廻リシテ柱ノ側ニテ小廻リ用
リ又 表有ヤレハト 柏子ツラシ 色シヨリカテ角丸
油也

リナカラ渡シキト 袖モトシテ左へ廻リ 海ノふれ
ハマテト成テト大ウノふヨリ 左ノふニテ正へ先へ
ツイト公 表有ヤレハト 川隈ツケハト 袖ツ直シテ用
テ正ノカ下ツトクト見 山ト成リ又ト 袖モトシテ正へ
降シ直ニ 表有ノ山トイハハト 柏子六ツフシ
ウナカラ石カ子ト右へ廻リ 其中以テ 海ノみ先ニ
アメリクメケハ 平ラカナルヲト 表ニテカシ廻シ用テ
右ノ方へ下ラズク見 廻シ面也 〇アラ加子ノ公ト
イハ 表有ハト 柏子六ツフシ 東南西北ト 油也シテ
カレ方ニテ右へ廻リシテ柱ノ先ニテ右トトリテ正へ
此表ヲ守リノ 俣利四石明王ト正へ 剛テ降シツキ

正ノミツカリトシテ 以宝山ニ治メナリト右トリテ
 クロキ群ヲ後見ノ極シテ ~~極~~又キ度ケテ持
 正ラ向 毎日メクルヤトリテ正ノ公左ノ御を以
 左ノキリト廻リテ右ノ御を以テシテ左ノ側ヲ
 中廻リテテ御モトシ正ノ州御モテ右ノミツメ
 神祇ナリト柏子フミ家タモラナ

久會

後シテ
 ツワラ掛ルモ
 赤地金入ノクハラ

惣ノミヤシウツスナルト切ニ布上テおシ公シテ柱ノ久テ
 極ノハイニ開トメ 荒心スツノ山岡ヤト開 早ノ向テイカニ以
 唐室ノ内ト極 早ノ向ニ正ノ是ハバアメリニ住ト早ノ向
 以事アカシテニ系テトニ是ハ 早ノ向ニ正ノ 都東少度ノ
 ト早ノカハカリノ極志ト早ノ 以諸志ト早ノウキノ向ニ正ノ
 又社ありキ極ニサレト早ノカニヒテ疑ヒ玉フナトニ是ツメ
 正ノモト西ノカアラハアヒ見ヘタルト右ノウケ極在シ
 リ 杉村ニミヨリテト左ヨリニ是ハ 佛ノ極色ノト
 正ノ是シ 具時ト早ノ 以ツ次々トトカカテヒマキ
 云カトヒレト正ノミヨリ 雲石勢ト正ノ見テ降クル五ノト
 右ノ見廻モ 味。ロ。ク。ト。ア。ヒ。ト 柏子フミニ極度ケ
 左ノリテ

本ノ乗ラサウト吹上テトニツアラキ也正ニ公行セリ
稍ニ上リトサシテ右ニ廻リ格ト入行テ松ヲ四ニテ右トリノ用
格ニ上リトサシテ右ニ廻リテ格ノ側ニテサテ正ノ用
返シニ麻又ニミライ序ニテ入ル
是ニニ

中又ニテ毫大山ノ如クハス
後勿論 左ニ後 右ニ数珠

格トリテ松ニテ用トメ 海ハト右ニシケテユエニトク
高キ事ヲナスト用 擇如キ格トノ用ニテ

格トリテ松ノ先ヨリ目付格ノ前トモトモニ公

格ノ方向トトト見テ格ノ正面ヨリ上リ右ノ側

正面向ハ折儀見女高ク上リテ各注シイ

子ウセリト格ノ格ニカル 空ヨリ口種ノ花格トリ

ト右シリ心ニテ正面ノ左ノ方上リ又天人モニツラ

ナリニメウノ格ニシテ右ノ方上リ見廻シ

如キカシシノ法軍ノ説出フト云ハシテ格ニ

ヒロゲ前ハカシテ後戻ル 本軍軍中

俄ニ大敵人ニキ格初シト左シリテ格モトケル

正ツキツト見テ格ニツグシ 見ルヨリ天物オノクト

格ヨリ格ニシリ 不ハ高サヨトイロエニナリテ正ハ

格ニ公テ格ヨリ方向格ニ見込テツカクトシテ格

ノ先ハ行リテ左シリテ格ニカリト格ニシリ 早苗ニル

格ニ左トリテ地ノ如クツロキ 格ニ格ニ格ニ格ニ格

格ニ格ニ格ニ格ニ格

又 俄ニ大敵人ニキ格初シト左シリ 格ニ格ニ格ニ格

トリ玉フト正ラ見テ所シツブシ 既ラニツニホテ五ニ坊
天物先オワキト 先ヨリ一足ニ宿ドリ正ハカニテ
幕ノ方向シテ往先ハ行セリ 也シラサシケル
石多あサヨト左ヨリテ幕ツコ也 早苗ニ
行 イロエナキ時必

己早苗一服穿テ幕上サシテ走リ公シテ
柱ノ先ニテ開ト又 刺那カ間ニ在り
ト柏子フシ 多狭形ニシト正ニテ開敷テ
幕上サトサシテ右ハ廻リシテ柱ノ先ニテ
小廻リシテノ用

刺那カ間ニ在り宿ノト互見合セテ正ニ公
ワキノ前アメリニテ有ル大令ナリクニ宿テ

ツノ方向テ履斗自 後只ハ子テヒラキ
年仰相ニシテ公ニ人ニテフム 必幕

ツシ多狭形時イカリ至ヒト相子カハカリノ
信者ヲナト取カストニテノ方ハ女公行
カニ左ヨリテサカニテ 也オシクニ
昔シリセ玉ハニツサカニテ相子ト一訓ニ
ニツサテ込相子ナシニサカニテ一ツサテ
ニテシリテ居ル

カハカリノ信者シト女ツレノ方ハカケテ忽
ツクニト下ニ床面フニ居ル 羽尻ヲ立テト
目ヨリテ方ハカケテイウケルノ垢ニニア子
信者相子カハカリノカケテトスレ共ト一足ニ

池よりモテリハニ成テト左ラリテソリ也リ
地底ノ底ニテラケト下リニ池行ニ付ト子ハハ
早ノ底ニ成ルツツノ方南下ニ云ト云
信ニヤセト大クあ子半額リケル

ツシ多擇別ニ池ツツレテ上ラセ玉フト
右ツリテ著ク用ニ用タルマ、モリ
著ク

重クツツレテ上ラセ玉フト起テ油也モイニ
テツレノハルツ見ニ時方物ハ山根ツ付ヒ
ト著クニ外ニ油也シニ油ハ子ナカク
物モリノ行著クワ上テ左ノリニ物子

ラニ深クニ池洞ニト右ノ池也リト云
油カツキニテ云ニツツメ

鐘指

新河原^智又平左三三モタカニモ
面^{二月}正月^{御免}正月^{御免}正月^{御免}正月^{御免}
白岩^{御免}正月^{御免}正月^{御免}正月^{御免}正月^{御免}

早ノ行ノトモ著ク早シクテノ字掛
我首抄ノ子細ト云也カニハ以事シ著
シテタヒ玉ヘト是トメテ字ク早ノ行ニカニ
後世ニ行ニ有トツツク早ノ行ニカニ

中こナリト夕暮ノト写ノ 折カラニトニミツ
 多あ法高ニト写ノ 尋ルニ形ナクト右ウケ
 若松ステニト写ノ 同左松ハ若松
 用 室名何事モト角丸 是也地ニト
 左ウケノニテ住ノ久ニテ写ノ向ウツトカ定ニ
 ト開也ニト写ノ行テカ定ノ向
 上ノ前写ノ向 ヲセノトメ写ノ向 建ニニト
 写ノ向 減ノ安ヲ取サトイニテ早ツリ也 云
 早クトニ正ノテト云テ 元々写リテト開
 傳へルハ松を也。ト物ヲホツフコト。ト

フニミシセウウウロウケニノト角丸を也リ
 大少あニテ之開 其写リニツクテニト正ノ
 上リ見 遠ニ上リテハト正面ノリ込物ヲ
 ニツフニ也上リテト云云 是ヒロケ 地ニ今テハ
 火船ヲ取ニテイウケニニツニテ也 水ヲフム
 事陰也ト云トクニト物ヲホツフコト 可クト云リ
 去テト角丸足ト云スニ左ノ廻リノ早ノ前ヨリ
 ナシテ左ノクリテモテ様ノ側ノ行カリノ廻リ
 是ニケリト云ヒキキ 是ニ右ノトリテハ云々
 是ニケリト云ヒキキ 是ニ右ノトリテハ云々
 又 又云クト云ヒキキ 是ニ右ノトリテハ云々

子ノ方ヨリ櫓をりし方^ニ向テ幕^ヲ入^レを^リ
入リテモ 在^ル幕^ノ右^ニテ^ハ花^ノ幕^ノ入^レ也

捲^リ間

後面^ノ山^ノへ^シニ 叙^レ後^ノ身^ヲ右^ニ持^ス 有^ル符

早^ク笛^ヲ三^ツ反^シよ^ク吹^クテ^ハ幕^ヲと^リテ^ハ走^リ公^ト

丁^ノ松^ヲテ^ハト^メ用^ス 用^ハ去^リ守^ルル^ル也^ニア^リト^ル用^ス

宝^ノ板^ヲ走^リ左^ニリ^ト幕^ヲ初^メ又^ハ五^ツ角^ノ丸^ノ神^ノ也

松^ノ流^ヲ楯^ヲ松^ヲフ^カコ^トク^ト 油^モト^シテ^ハ左^ニ廻^リ也^ト年^ヲ

之^ノ用^ス ~~幕^ヲ走^リ~~ 用^ハ去^リ守^ルル^ル也^ニア^リト^ル用^ス 走^リ也^ト

廻^リニ^テ存^ス也^トテ^ハ小^ノ廻^リ也^ト一^ノク^ニ正^ニ用^ス

テ^ハ切^ル也^ト之^ノ西^ニモ^ハス^ホノ^破シ^テテ^ハク^ウロ^キ也^ト左^ニ也

正^ニ向^テテ^ハ之^ノ左^ニ也^ト 我^トモ^モモ^モ存^ス也^トシ^ト用^ス

ヒ^レカ^ハス^ニ念^ス 咳^ヲ死^ト左^ニリ^ト区^ヲ初^メセ^ツフ^ニ也^ト ヒ^レカ^ハス^ニ

実^ニ体^ヲ又^ハ初^メヒ^トテ^ハト^クケ^ケル^ル也^ト 其^ノ事^ヲ表^ス

雲^ノ井^ノト^ハ左^ニ廻^リ早^ク也^トニ^テ式^ノハ^ニ主^ニ叙^ト

櫓^ヲ色^ヲリ^ノ方^ニ用^テテ^ハ扇^トノ^トト^ク方^ニ也^ト方^ニ也

廻^シ也^ト 此^ノ指^ノえ^トモ^ト櫓^ヲリ^ノカ^リテ^ハ也^ト也^ト

方^ヲ右^ニリ^テ見^ル也^ト 袖^ノカ^ツキ^キ 海^ヲヒ^リ也^ト也^ト

海^ヲシ^テヨ^クト^ステ^ハ都^ニ幕^ヲ初^メ又^ハ其^ノ年^ヲア^リキ^リ

ニ^テ来^ル也^トハ^ニア^リテ^ハめ^クト^ト上^リ油^ノハ^子テ^ハシ^ツカ^リト

見^ル幕^ノハ^通カ^スト^ク也^ト 廻^リ也^ト 其^ノ事^ヲ表^ス

先ノゆク早ノあアタリノ行セリ 左ノリニツカ
 巾ノナシト。ト浴巾ナリ ツカメクニ
 カシテ正々行セリ 只ハ浴ノト左ノリテ
 浴ヲ前ニシテ見 夫ニカマキト正ノ
 上ノ見 地ニ着子ノト左ノリテ左ノリ
 ツキテ右ノ左ノリテヒラキ直シ右ノ
 ツキ抱色ノリノ方切 袖を込テ直シラ抱ノ
 側ニテ 巾ノリノ用袖をシテ右ノ
 巾ヨラツ

融

面影合 着付花目引中持子不夜

面影射 着付花目引中持子不夜
 擔桶右ノ肩ノカダゲ前ノ紐ナリテ荷ト作ト
 一筋ニ右ノよミ持所 後口ノ紐ニ初左ノよミ持テ
 腰ノアタリノ白テ持

一セイ半然シテ柱ノ先ニテトメ迄 浦サヒ返ル九足
 小ト木後ノ紐ノヨリ放ス ナシト系ノ上ノ何モ
 左ノ紐中ノヨリ放ス 是ノヨリ
 我オノ上ト系ノ右ノ紐ヲヨシ返テヒト系ヲ見ルカ初ニ面上ケル
 柱ナレ衣袖裏キトカクハテ 脇ノ向クメゴニ肩ヨリ
 シヨモ 右方ノ紐メグリヨモメゴヲ持テ
 右ノ手ヲシテ並ヘテ上ノ前ヒ
 竹ノ系セ圖ノゆク物テ云



残ル本ナリトワケ、カレテモトウ 丹之毛泳メテイトワケ

字ヤ泳レハトウ、浦カヒシケモスル 池也本モ陸上ト目付

柱ノ方シリテ、新シキ 老ノ波モ海ルヤラントトワケリトワケ

此ルヤラントカヒシテ左ノヒダラアヒテ抱 面伏
岩首モカヤトウカヒシ面フ口、カヒシ 色カクト

面上、カヒシ 首シノミカヒカヒ、カヒシ 色カヒテナリ

早ノ初ニカヒトケ、カヒシ カヒシトケ、カヒシ カラカラカヒテテ

柱ノ先ヘツツキ、カヒシ カヒシカヒテカヒト、カヒシ 東ノ方

カヒシカヒテ、カヒシ 極ニカヒカヒテ、カヒシ キト

カヒシカヒテ、カヒシ 南ノ方ヘカヒル

アル社カヒト、カヒシ 節ノカヒト、カヒシ 東ノ方

早ノ初、カヒシ 深州山ヨト、カヒシ 例ヘツツカヒテ左ニテ

早ノ初、カヒシ 油ヲ持テ、カヒシ 本場山カヒテ、カヒシ 南ノ方

早ノ初、カヒシ シ右ノカヒテカヒ、カヒシ 西ノ方ヘカヒル

早ノ初、カヒシ ヘツツカヒト、カヒシ 右ヘトリテカヒ、カヒシ 左トリテカヒ

早ノ初、カヒシ 泳メカヒト、カヒシ シテ柱ノ先ヘツツカヒ、カヒシ 山腹モカヒカ

早ノ初、カヒシ 南西ノ方カヒ、カヒシ アル社カヒト、カヒシ 橋ノ間カヒテ

早ノ初、カヒシ 早ノ初、カヒシ 西ニカヒト、カヒシ 西カヒノ方カヒ

早ノ初、カヒシ 流カヒト、カヒシ 早ノ初、カヒシ 東ノ方カヒ

身ヲハ突ト是トメ 志レキトカニ或クテトシテ再々折合テモ
志レキトカニ或クテトシテ再々折合テモ

身ヲハ突ト是トメ 志レキトカニ或クテトシテ再々折合テモ
志レキトカニ或クテトシテ再々折合テモ

先イリヤ短ク過トテトシテ短ク先イリヤ短ク過トテトシテ短ク

下ニ居 持マリテノ浦ト云々ニテ後ト行リテ

上ケテ後口ノ肩ヘカケテ左ノ左ノマリテ云々

アツカラズト左トリ石難ノ前アツリヨリ

正免ハ公 汲ハ月ツモト云々ニテ解ツフコト

クコツ先五物シ 橋桶ヲ兼テノ糸ノ左右トモ有シ汲
右ノ後ニナル根ニ云々ニテ汲テカ

解ツ事シ 袖ニ持込ト云々ノ各ツル見ル

行ニ思ハノトカ左トリテハ 志レキトカニ或クテトシテ再々折合テモ
志レキトカニ或クテトシテ再々折合テモ

テホシカキニキレトト云々ニテクカコト云々

後口ニ捨 汲モ見ハス云々ケリトシテ短ク先ノ

キワニテ是トメ 是レヨリ後ニ帯入

後口ニ捨 汲モ見ハス云々ケリトシテ短ク先ノ
志レキトカニ或クテトシテ再々折合テモ

後口ニ捨 汲モ見ハス云々ケリトシテ短ク先ノ

志レキトカニ或クテトシテ再々折合テモ

玉をさし アノ箱の皮ノト臨のツウ 左にヨリマシ

衣月ニ舟シ浮メト右ヨリニシカ 月を夜ノ初子

ニカクイキノ玉ハカキ也 ~~...~~ ありニツクフニテ開

子エフルヤト云レリサシテクム丸 雲ノ袖

格ノリニテ角ヲトヒマワシテ袖カツク

ト左ノ袖カツク *オスヤ桂ノト袖モトシナカラ左ノ*

可スヤ桂ノト袖モトシテ第ニ又也ニイフ人ハ

廻リ 老リシ花トホウカニテ山廻リ云々開

老リシ花ト行リニサシテ右ヲロケテ云々ハ格ヒト開

格ヒト云レリアノ 髪ニモ右ニ立白川ノ後ト

オモテ右ヲスクスルニ開 ノト左トリツキ新

アリキヨリシテ花ノ先ヲ見込 若面白ヤト

右ノ上ケ *右ニテ右ニヒロケ* *左ノ膝ツク* 波

衣ノ先左ノヨリ信テ持 衣見ナカラ ~~...~~ ヒロツ

替テ西向 ウケタリト立テ物ニツクフシ

ウケタリト西ハカテ左ノ衣は ~~...~~ 物ニラツフシ

遊舞ノト衣有ニテト云テ流シナリナカラ

衣ノ先ニシテ花ノ先ニテ開 遊舞 早舞

トメス右開 衣切ノ後ニテ右トリツクワロキ

彩モあそスクナキト云々 ~~...~~ ニシテカ

人目ノ末 ~~...~~ 開 ~~...~~ カケニカリサレハ ~~...~~ ト

物子セツ左ナリテ開 星ノウズキカト正ノ上

シリん 青陽ノ春ノ初ニト角ハ 霞ハタリ

を山ト角ノ上リ見 竹ノト左ニホリト年時

女左方ヨリタレタリニテ

秋ツ舟ニモトカシヤ下開 冬ノ吹リト物子

又。水ノ邊ニハト左方ニ返ル物子ツキテ開

ナカラニ物子カケ 物汁ト糖ト看取ト上テ

看前ハ仗面ニ依ル 雲上ノ物子ハト看取ニ

向ハ看取左ニ大木ニ右ノ身ツ川テ脇ハノ

上リ見 冬ノ氣ニハト看取ハヒテ前ノ

トシリ見 鳴リト物子ツラミ 一帯モ所ラスト

左、廻リ 物水モトスルカニテ物廻リ向テ開

鳥ハト左ニテ物子オシ 白兔ノ上ラカシテモ候

向ハ見ハ公池ニ樹ニ宿シト左ノリ込物子ニツ

フシテ開 鳥ハト右ノ方向ヲ氣 月トノ

波ニ仗ト看取ノ上ハ上苗ハ 雲トモト

立看右ノ持 冬モナキト角ハ是トメス左ノ

廻リ 月モ子ト角ノ方ニカシ 秋候ハキテト

雲ノ看ニテ開 明方ト東ノ方向ト上見

雲。トナリ。兩。トナル。ト。物。マ。フ。コ。城。之。法。ニ。極。止。
左ノ身。シ。リ。左ノ身。マ。上。テ。早。ノ。前。チ。袖。花。
凶。テ。物。を。り。ノ。を。用。月。ノ。光。又。玉。フ。靴。ヒ。ト
シ。花。ノ。キ。ウ。ハ。也。少。凶。^{神。モ。ト。シ}之。用。是。コ。右。ニ。云。云。
右。袖。花。コ。面。鏡。ト。物。マ。ニ。ウ。フ。コ。神。モ。ト。シ。花。
又。モ。テ。ハ。

早舞三反目ヨリ完 破ノ靴アルナリ

石糸書 文政七甲戌上月 廿七日 弓町惣右衛門 清定 四郎 勲 三 形

●入日ノ其ノ近ケレバト 方角ヲ見ルハ 夜ノ入日光ナキ時
西ノ方ヲ見ル

去。晚。

唯。子。方。地。係。有。自。テ。一。人。云。地。係。ノ。前。ハ。公。之。
れ。先。者。持。ル。ル。れ。先。者。之。上。リ。面。を。之。ハ。ス。コ。向。
取。ル。落。込。者。持。ツ。れ。先。ノ。左。ノ。脇。也。云。衣。シ。れ。先。ノ。
肩。ヨ。リ。掛。ル。心。高。指。衣。ノ。下。ニ。ナル。云。左。持。持。物。ハ。松ノ。
ア。メ。リ。ニ。テ。テ。ヨ。ト。下。ニ。取。れ。先。へ。衣。掛。ル。時。立。テ。例。ハ。行。
右。カ。ラ。立。止。シ。テ。れ。先。ノ。左。ノ。方。衣。ノ。下。へ。大。金。板。立。テ。
れ。先。ノ。下。へ。立。止。テ。右。面。ハ。ス。コ。向。下。ノ。不。ル。

巾帯ハ分ニ履キテハ以方巾帯

初。れ。先。例。ナ。ラ。ズ。ト。右。ウ。ケ。典。藥。ノ。取。ヨ。リ。ト。云。
内。列。ノ。系。リ。ハ。ト。ニ。云。云。是。コ。ロ。ケ。テ。左。方。持。テ。方。向。テ。イ。カ。ニ

誰カホムト云 右方待立テハスエヤカテ少標ノ
 方 向 直ニテト云 此標原シハテP上フト云テ
 左トリエノ左ハリ 向テス 少標 脇
 向テ直ニテト云ルト 札先カシ流
 右方待立テス 右方ノ如テ 札先ノ方 向
 札先ノ流ハイニテス 右方シツキテイカニ
 P上ト云 札先 流 右方 向テテP上ト云ト
 云 ^{右方待} 立テト云テ 少標 向テ 右方 流 系ト
 云テ 左トリテ 左ノ流 へトノ流 少標 右方
 へハ系ト云ト 右方 向テ 向テ 右方 流 系ト云
 札先シラシテトス 流 札先 見ヨリ 向テヨ
 ワリト 少標 向テ イトト云 此トモ 流 系ト
 少標 向テ 色ヲツクシテト云ス 此トモ 少標 向テ
 実ヤ心ヲ持セズト 少標 立テ 左トリ 留ノ前シ
 向リ 向テヨリトス 右方 待 少標 ト 右ノ流 少標ノ
 流ヨリ 同ク入ル

一セイ ^半 右ニ流 持又ナニ 左右ニ系ト 持テモ
 フクメリニテトメ 向テ流 イカニ 札先ト 流
 流ノ

おえへ向 直ノ佐以ヤト臨時新編又ニテ格ノ
先ニテ是トメ 掛ル千筋ノ糸筋ニ下左ノヨリ
葉ヲ切しおえへ解ん 身ヲ荒シムルト右ヨリ先ニ
おえへニミツメ 化生ト云

一 おえ 石高馬ヤ十誰シラ又トシテシ見ラ法

おえ 一 化生ト見ルヨリモト衣シ左ノヨリ後口ハハ子ル
後見直ニ衣ト着梅人 イニ 枕ニ有シ勝をラト着ヨリ見ノ左ノヨリニモナ
十カラニ

前へ切シテ見 右ノヨリニテ又キ鞘ハ直ニ捨ル
又キヒラキトタリ又キテ易ヨリ着ル都下リ
子ヤウト切ハト着上テシテ而テ切斷トキ
アリナリニテツキテ垂ニシテ柱ノ先へカ
テ左ヨリテシテツリ

又キ開キテヤウト切ハト おえシ見テイハキト
切カテおえ切し時左へハッシテヨトキんテ垂ニ立
ニおえ切し時左へハッシテヨトキんテ垂ニ立
ソムクル而ラツケケツニト おえ 拍子にウフミ

一 おえ 足モメズナキ仗ツト太カテ太ノ例
へ行シテノ足ツ振右へ振返リテシテ切
切し時右ノ膝ツツク

足モメズナキ仗ツト おえ足ツ振フ時着ヨリ

船下りテチヨトトニテル 石巻ヲ取レルル船ニ船
於タリヤオフトミテテテリ人

カヒ

一於タリヤオフトミテテテシテテテテテテテテテテテ

先ニテ左ウリテテテテテテテテテテ

航ハ海テトテテヨリ左トリテテテテテテテテテテ
行ハ面テテテテテテテテテテテテテテテテ

一早於ニテ早カル

カヒ

一イニクモ早ク本物トテテテテテテテテテテテ

テテテテテテテテテテテテテテテテテテテテテテ
テテテテテテテテテテテテテテテテテテテテテテ

ナニボウ奇特ナルトテテテテテテテテテテテ

テテテテテテテテテテテテテテテテテテテテテテ

カヒ
テテテテテテテテテテテテテテテテテテテテテテ
テテテテテテテテテテテテテテテテテテテテテテ

ワキノテテヨリカヒテテテテテテテテテテ

中入ニテテテテテテ 同テテテテテ 山ノ他テテテテテ
カスモニテテテテテテテテテテテテテテテテ

一セイトニテテテテ

一アヤキ岩間ノ陰ヨリモト引廻トル

テテテテテテテテテテテテテテテテテテテテテテ

テテテテテテテテテテテテテテテテテテテテテテ

テテテテテテテテテテテテテテテテテテテテテテ

テテテテテテテテテテテテテテテテテテテテテテ

テテテテテテテテテテテテテテテテテテテテテテ

ヨリカ右へ廻リニテテテテテテテテテテテテ

開カテテテテテテテテテテテテテテテテテテテテ

カケテテテテテテテテテテテテテテテテテテテテ

カヒ

ワキシテ人見付程ノ方ナリ

シテ

カラチツテ人見付程ノ方ワキシテ向テチカセテ

テワキシテノ方ナリカラチツテテ^カニ右ヘナリ

カセリナリ^{ワキシテ人見付程ノ方}ワキシテ向テ

チカセテ向テ^カニ右ヘナリ^{ワキシテ人見付程ノ方}

ワキシテ向テ^カニ右ヘナリ^{ワキシテ人見付程ノ方}

ワキシテ向テ^カニ右ヘナリ^{ワキシテ人見付程ノ方}

彼云々中ニ云々ト立正ニ云々程カ^カ 返ノ云々

収止ニトワキシリル時^カワキシテ向テ

ニ右ニ云々^カト左ヘ^カニ右ヘ^カニ

前チカセ^カト立正ニテ正向カセ

返トテ^カニ右ヘ^カト^カニ右ヘ^カト

ワキシテワキシト^カ

前

一 洗敷ナニ左石ニ茶ヲ持テモ 洗ノキヤアフル

ヨハル^カニ^カト^カニ^カト^カニ^カト^カニ^カト

右ヘ^カニ^カト^カニ^カト^カニ^カト^カニ^カト

カセリナリ

カセリナリ^カト^カニ^カト^カニ^カト

カセリナリ^カト^カニ^カト^カニ^カト

後

一 洗敷ナシ左石ニ茶ヲ持テモ 洗ノキヤアフル

行テ^カト^カニ^カト^カニ^カト^カニ^カト

カセリナリ^カト^カニ^カト^カニ^カト

カセリナリ^カト^カニ^カト^カニ^カト

カセリナリ^カト^カニ^カト^カニ^カト

春日燈本

水衣ニテモ有

シテ 一八十二段 辰野生自 御宗絶 スキ奉絶ニテモ 御宗絶ニテモ
白石 腰布 白帯 三初持 又リ公之 呈有
筒守懐中ス

次男ニ返望テ公心 シテ右カ持ト云ニシテア松ノ
キワニテ足トメ右カ持ト向右テ次男御 地路ガニ正へ向テ
竹立又キ左ニ持テ左系

一 カカア 御宗ニシテ向丸ト下長

只カ青春草カア力ト高トニ是ツ又 又連拜シテモ
カ切ニ竹立有 カカア 右カ持へ向右左中ノカ切ニ正へ向
右ニシテ伊豆ノコワト正へ是公 之時ニ早ク着ニ

ケリト右トリテ橋ヨリハメノ方へ是公 是ニカ持ト
向右 正へ是公 是又ギテ左ニ持 急以從ニト御

一 カカア 左カ持テシテ方角ニ下ニ是

禁則ニテ國人ノ奉行スルトモ、半身向

一 カカア 右カ持ト云テシテト入替ニ云
表ノ方ニ通リニテ柱ト 柱言柱ノ間ニテ糸割リ
と云 葉内

シテ 右カ持ト入替リ右カ持ノ尻カアメリニテ正へ向返
一 カカア 柱云唱出侍止へ右指 心持ト云テ正へ向返
柱云右持ノ方ニ是カニ以テ云時柱云へ向
心持ト云テシテ方角ノ尻カシツキテ奪アラ
ハハト云

シテ ガラハカカカラ来ラセハシトカ持へ云テ左へトリ
ウミワラニカシカへ向テウミワラニ是テガ又キ

右侍へ返す

は時堂下リテ立たぬ
三ツ返丸

一右侍一訓ニリツキテ
左方トシテ返入
小ワカト訓ニ
舞子ニ侍
ニテト一同ニ立

ニテウツカ返シテ
立正面ノ方へ
物カテ立戻

一右侍
右前ノ訓へ
行テ相云へ向
ウツカカ

カヲ集ラセ
ムヘシト云テ
下ニ居テ
相云へ返入

相云
カゴトノモ
儀リムヘト坐テ
リカ
カヲ又テ

相云
儀ハ
儀ハ
相云
カフク
出通リムヘト坐テ

立返ニ
儀ハ
儀ハ
相云
カフク
出通リムヘト坐テ

ニテカフク
出通リムヘト坐テ
相云
カフク
出通リムヘト坐テ

先へ
行
是
トメ
又
先
ニ
早
ヨリ
同
カケル
ニ
時
ト
リ

早へ
向
テ
カ
シ
以
是
ニ
ト
云
今
度
中
儀
橋
ノ
右

儀
ト
正
儀
見
捨
箱
ク
ム
ハ
ト
早
心
付
ム
ト

云テ正へ向戻ル

子
一イ
三
奉
儀
儀
ム
ト
ワ
キ
向
早
物
ノ
儀
ヨリ

ソト
出
使
ム
ト
云
テ
子
方
ヲ
リ
ム
時
立
テ

脚
正
ニ
之
儀
程
カ
テ
シ
テ
方
向
早
儀
子
方
ノ

礼
カ
シ
テ
シ
テ
リ
セ
又
エ
ノ
座
へ
改
リ
ト
云

早へ
向
テ
不
名
早
ナル
事
ニ
以
ト
云
儀
テ
返
入

以
ム
シ
ト
云
テ
正
へ
返
入

是
ニ
以
ト
早
へ
向
皆
ト
是
ツ
メ
儀
立
テ
ウ
ケ

カラ
ハ
是
ニ
侍
ム
ム
ヘ
シ
ト
云
テ
正
へ
向
戻
ル

子
一必
三
奉
儀
儀
ム
ト
云
時
早
へ
向
早
ウ
シ
口
返
ラ

ソト
出
使
ム
ト
云
テ
子
方
ヲ
リ
ム
時
立
テ

時
立
テ
ワ
キ
ニ
リ
ミ
ラ
レ
シ
テ
ノ
方
向
カ
リ
ワ
キ
子
方

ニ
テ
ノ
方
向
ツ
キ
ム
又
早
カ
シ
レ
シ
テ
ツ
リ
ン
テ
也
ニ

左
ト
リ
テ
エ
ノ
座
ノ
方
向
返
入

子
方
ツ
キ
ム
カ
シ
レ
シ
テ
ツ
リ
ン
テ
也
ニ
左

子
方
ツ
キ
ム
カ
シ
レ
シ
テ
ツ
リ
ン
テ
也
ニ
左

子方ヲ捕先所節節ノ高年以ヨロシ

何トテ某シハ家入トハゾト云と放リズ

柵モウ度トイハ級シテシテ拒ノ免と改シカリ

ナカラ正一向

一シテイハ級シテラバシテノ方角立居ル

内身ハ保入シ生捕タリト子方イハ毎ヨリニシテトクノ捕モ家入トナリ時シテ早クモ

ソクワヲ互互ト云源ノホクトクノ何ト云クテスルト云山皆保入ト云シ向タル位

是ヲ物ニメトフレハト云ラ向先位 今ノ境迄移テ

子方ノ向 イヤト三角ニト云向テ見身柱ノ前

と云 階切ラシト云云云テ小カカヲ見テヤト云

カハ第ラセウト云 内身ヲニカシ終リぬヘト右ナリ

クツロク取後尾尾ノ柱ノ方ハ也

子方

一イヤセ三角ニ各ヲ控ルル也シテニ免シ自居ル

内身ヲニカシ終リぬヘト云時シテノ方白掛

ナクハ階切ラシト云云云テ拒ノ免ニテ 遠ナカラ左ニテ

ニテノ袖シぬ左ノ子モ掛ヨハイカニトシテソ

出メテノ取シ見 今ヲ扱ケセントテエソト

イハ年上と改シカリシテ云云云 ユルカセ玉ヘ

尾は前ト右背 歩切ニ云ツトケ

ナクハ階切ハイカニト子方ニトメラシト是トメ

今ヲ扱ケセントテ社ト子方ノ向 撞込モ青草モト

歩切ニ静ニカニテモ年ハ下ニ長司ノ向居ル

一歩切種西春草モト云立テスノ方ニシテ上列ニ下ニ云

ナニ候ヲ又ラシケリト面伏 早ノ前ニナリテ正ノ向

イカニ種西ニカイト年ノ向 急亂ニテ以ト云と向左右

ア何トアゾト云云又 櫛ノトワチノモヨリ 向ニ候ケ

又種西ニカイト年ノ向ト云云

一ヒラニ私ヲ以テ春葉ヲ杖アト金唄スル
ワレハ冠モ角モニテハ上高ニ子ヲ向ク向イカニ考ル事存々へ
是ヲ持リゆへト云テ正へ是レイカニ小を命ト也

一考持格年度ノ通りニ正へ公ニテテ方而下左ハト
トモラ見テハ半少オフトハ國ニ攻リト意 徳ニ中ハト

云テ考子下置正懐中ノ守リヲ公ニ左ノ子ニ持テ見
是成守ハト法 種直カ是ニ由儀ハトト考持ノ方ヲ
向テ守リ後見 考持ヲ向ト也ス

一考持是成守ハトバカケヨリノ考ヲ開キ左ノ子ニ持
立テ是レノ例へト云ルハコラツキ居ル守リ

法大考へノ也左ノ親持ニテ押へ能コルハト
子ヲツク 子方ノ徳ニナリテ立テ是レコリニ
是ト云テ子方 向トツク

一子方能コルハト云明テ考トシキ懐中ノ又コ
五ニ持テ見ル是ナル又ハト法 考年カ道ニ

来ラスルト考持へ法 考持テ向ト也ス

一考持又色ニハ馬御志ノト云アメリヨリ立テ子方ノ也
也ト云ルコラツキ 又コ法ス時能テ法ハ

守上列ニ考へ也也立テ是レノ能ハト云
是レ向 成人ノ子ヲハ先メテトコラツク

成人ノ子ヲハ先メテト考持へ向 思ヒマラシテ痛
ハシヤト云と向見ル 思マラシテ痛リシヤト面也

一子方又 歎キ出ハト云向思ヒマラシテ痛ハト子方
向テモ

一考持一ツクリニ立テ後見也ハツロキ下ニ居 守リト又
懐中ニ考持 考モタズ 考年カ道ニ

一考持信ニカニワズ立テ考年カ道ニ

クリニヤリニ各正へ也ス

サシノトメ ~~上ノ前~~ 子方へ向右 上流ナカラ正へ

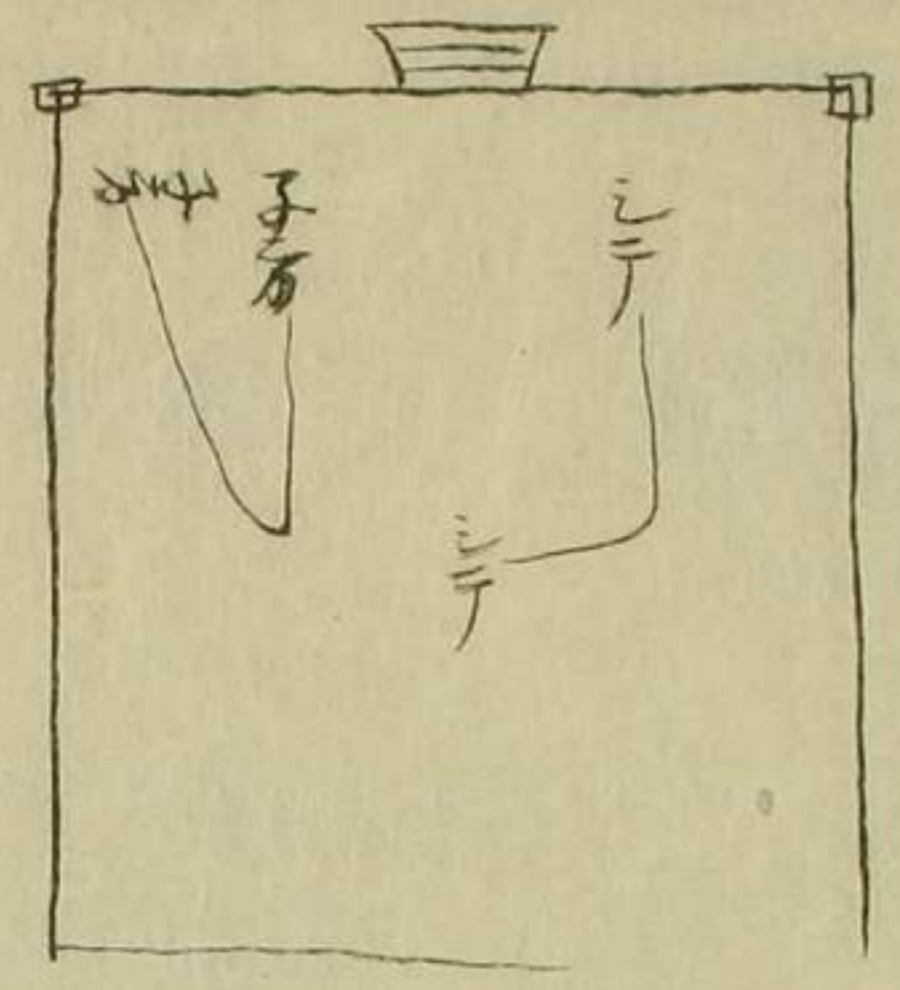
子方
一 度ハ東路ノワキ子方ヨリ立テ地ノあヨリ
正へ向テ先へ進カ下ニ流ル

之ニ至ル点ノ如クマシト云時ノワキヨリ公ニ正面見テ
之ヲニ教ユルニ時ニテニ前ト流ルテワキヨリ見ルニ
立極ニ公ニ右ヘトリテ正面見ル公子方ト並ヒ
長圍實ル答返モト云ト云下ニ流

我ホッ然シ玉ヘトシテ子方

一同ニ合掌

ハヤ早ノ詞ニナリテニ是カ
ムラトケル



子方
一 石カノトヨリ引テトワキ子方ヨリ立テ先ノ流ル

進カ下ニ流シテ向

余技カル兄ガト流互 始シカモ申ニ覺ヘ又程ノ
心減ト子方へ向右 方ノ心ハト向ニ進シテ也ニ
シテ極ノ先ニテ雲ニホヘケニ地ニテト右ラ大リ
ウケテ早へ公子ノ情有難キトワキノ開
兄ガノヨシニ社ト子方へ向テ早ヘカテトニ流正
向ニ進カ下ニ流ル 實地ノ上ニ流ラセムヘシト云テ
向也ス

○ワキヲ呼テ時テ極進ニカカシ流ラセムヘト云丹 狂言
ウケカラ持シテノ左ノ方ニテセリフニ有 其時左ガ
向テウケカラシ正へ向 狂言 可也合
正面向テイカニ極進ニカト早流ル

一 堂中ノワキ考テ級ニナリト子方ノ脇ニカカシ置
楯收ノト子方ノ袖ツスル時子方ノ袖ニカケテ清ル
子方
一 楯ニ也ニ登ノト子方ニカケテ級ノ先ニシ向フヘヤリテ持

度重ナレハ素案モ此酌ニ至ラト
酌ラシテ之ニテノ前ハワカズ
子代ノ袖トシテハ酌シテ存メ
尾ル

子方側へ来レ時子方へ向テ存ヒ
請 子代ヤヤシカシ石ノト
存メム

カラハソト舞フスルトウチ
正イミテ向左右ノ袖ヲ松舞止メテハ
左ノ袖ヲ舞フ

男舞 逢舞ヲシテ互左右スル

トメアトハ小廻リヲシテ存前へ
松ノ葉ノト開テ存止

子代ノ喉ソツツ若葉ト

拍子ニツツミ左右ニテ正ハトハ
老本を若ニトリト袖ナカラ

眩ミト左へ廻リも半ニテ何シモ
ワカシテ右へ廻リスナハニテ

子方
一何シモトカレカスル時 子方
ニテノ前ヲ通りシテ存ノ先ニテ
トニ存 子方ノ後トハワカズ

是存リシ守リ玉フト右ラウケテ
如テニ存トシカニ存テ存前ノ
フシ料ニト合書

子方
一子方ハ何シモ合書 親子
ニシクサ迷テト子方ハ半ト

親子トカト存ヲ指テカシテ
向

右ツウケテシテ柱ノ先ニテ打連テトノ
柏子ニツフニ虫ニ右トリテ西ノ開 袖返シ
右ニツフニ 糸リケレト 柏子ニツフニ袖モトシ
糸タタミ 帯又

